

～ 第5回検討ワークショップのテーマ ～

駅前広場の整備イメージ・整備案を考えてみよう！

箕面駅周辺整備の全体コンセプトを確認してみましょう！

- ワークショップでの議論をもとに、箕面駅周辺整備の全体コンセプトをかためてみました。

【箕面駅周辺整備の全体コンセプト案】

もてなしの心の中で、人々がふれあい、自然と一つになれる

いやしとにぎわいのある箕面の玄関口 - 箕面駅周辺地区

【空間イメージ】

「もてなしの心があふれる」

- ・ 箕面駅周辺地区は、明るく、開放的な空間が演出され、また、案内や広告などもデザインされ、歩いていても楽しい、箕面の顔に相応しいもてなしの空間となっています。

「人々がふれあう」

- ・ 箕面駅周辺地区は、地域住民、来訪者などの多くの人々がいつも利用し、ふれあいのあるまちとなっています。

「自然と一つになれる」

- ・ 箕面駅周辺地区は、山に抱かれ、水や緑などの四季の自然を感じることができ、箕面の良さが実感できるように配慮され、観光地としても、また、安らぎのある生活の場としても、魅力が増しています。

「いやしとにぎわいがある」

- ・ 箕面駅周辺地区は、地域の様々な施設が、人と自然と調和した一体的な癒しの空間となり、箕面の玄関口として、もてなしの心の中で、にぎわいも生まれます。

駅前広場の整備方針・整備イメージ（案）について考えてみましょう！

- ファシリテーターの話に沿って、「駅前広場の整備方針、整備イメージ（案）」を検証してみましょう。
- 何か不足しているもの、逆に、不要なものなどがありますか？

【駅前広場の整備方針（案）】

整備対象施設	整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量	
交通口 ー ター ー	誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通（結节点として）の利用 ・送迎の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス、タクシー乗降場を設ける ・安全に通行可能なレーンを設ける ・車動線が錯綜しないように ・一般送迎用乗降スペースを設ける ・一般車両の停車プール（駐車帯）の確保も検討する ・障害者用、送迎用バス等の乗降場を設ける ・噴水部を撤去し、タクシープールを適切に確保する 	×	はっきりと認識できる
	玄関口としてのもてなし空間（箕面らしさの創出）	<ul style="list-style-type: none"> ・地区のシンボル ・商店街の入り口が見通せる 	<ul style="list-style-type: none"> ・イロハモミジ（シンボルツリー）の植栽、演出 		ニセモノは用いない 五感で自然（緑・風）を感じられる工夫
	開放的で、回遊性を高める空間	<ul style="list-style-type: none"> ・噴水部の見通し確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニュメント、噴水などを整理する ・本通り入り口方面の見通しを確保 ・噴水部は、緑の広場（芝等）オープンスペースとして改修し再利用（平常時：緑の空間、イベント時：仮設ステージ、イルミネーション） 		必要以上にモノを置かない 五感で自然（緑・風）を感じられる工夫

【開放的な駅前広場の整備イメージ】



開放感のある歩道空間のイメージ



開放感に配慮したイメージ

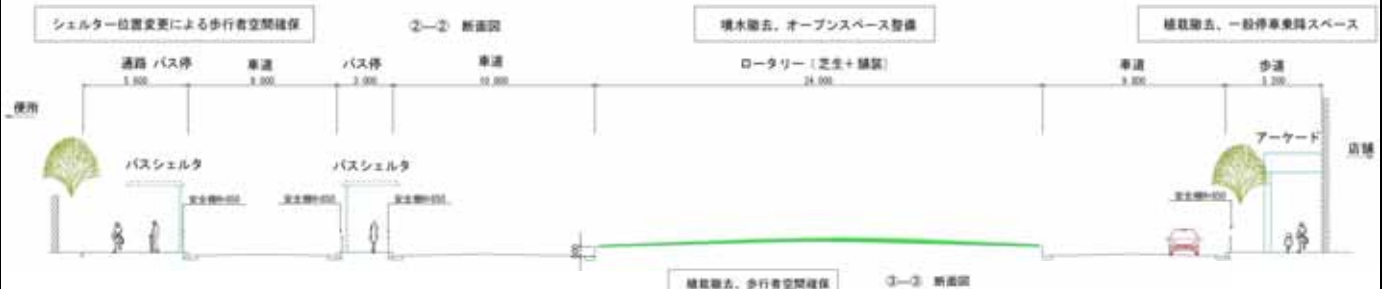


明るいシェルターのイメージ

採否チェックの記号について

- ：意見を受けて整備計画案に採り入れる事項
- ：詳細については調整が必要であるが、基本的には整備計画案に採り入れる事項
- ：整備計画案に採り入れる方向で検討するが、調整結果によっては除外される可能性のある事項
- ×：今回の整備計画案には採り入れない事項

街路	誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・通路（歩行空間）としての利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化（段差解消・バスのステップとの段差、舗装、街灯など全ての施設について） ・舗装（インターロッキング） ・街灯を適切に設ける ・連続植栽柵、歩道・車道間の植栽を撤去し、通過動線機能や待合いスペースとしてのゆとりを向上する 	<p>スムーズに接続できる 統一感 地域に馴染む色 自然との連続性 五感で自然(緑・風)を感じられる工夫</p>
	開放的で、回遊性を高める空間	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な歩行空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道（歩行者空間）の拡大 ・新たな花木植栽、ハンギングバスケット等による効果的な修景を施す 	



【街路・噴水部の整備イメージ】

【東側街路の整備イメージ】

広場	玄関口としてのもてなし空間(箕面らしさの創出)	<ul style="list-style-type: none"> ・待ち合わせ場所としての利用 ・くつろげる空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・溜まり空間、ベンチ、水場、電源（コンセント）などを設ける ・多目的トイレを充実する ・ランドマークとなる豊かな緑量を確保し、樹林を形成する ・休憩機能を拡充する（ベンチの適正量確保など） ・交番前の広場化 	<p>自然(緑)が感じられる素材 統一感 通行を妨げない 自然との連続性 清潔感・清涼感 地域に馴染む形状</p>
	開放的で、回遊性を高める空間	<ul style="list-style-type: none"> ・いこいの場としての利用 ・イベント利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅舎、駅舎壁面、駅前派出所等の美装化（駅前広場との調和） ・動線を十分に考慮した施設レイアウト 	

【溜まり空間・広場の整備イメージ】



採否チェックの記号について

- ：意見を受けて整備計画案に採り入れる事項
- △：詳細については調整が必要であるが、基本的には整備計画案に採り入れる事項
- ◇：整備計画案に採り入れる方向で検討するが、調整結果によっては除外される可能性のある事項
- ×：今回の整備計画案には採り入れない事項

シェルター	開放的で、回遊性を高める空間	<ul style="list-style-type: none"> ・通路（歩行空間）の雨よけとしての利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく軽快で、連続的なシェルター（アーケード）を設ける ・シェルター柱位置の変更（車道側へ） ・歩道（歩行者空間）の拡大 	統一感（形状の統一と動線上の必要な連続性の確保） 軽い素材 地域に馴染む形状（華美にならない） 光や風を感じる（採光への配慮） 植栽とのバランス
-------	----------------	---	---	--

【シェルターの整備イメージ】



ジ

サイン・ファニチャー	玄関口としてのもてなし空間（箕面らしさの創出）	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇などを市民の手で育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇、植栽などの整理（市民活動の支援も合わせて） ・劣化、老朽等に対する補修、改修を施す ・美化化、移設、撤去等を検討し進める 	自然（緑）が感じられる素材 統一感 通行を妨げない 自然との連続性
	開放的で、回遊性を高める空間	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の入り口が見通せる ・情報収集・案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街への案内板を設ける ・全体サイン構想（配置計画等）による設置のルール化を進める ・サインボードの一体化（時刻表、広告、情報発信類） ・植栽樹とベンチの組み合わせ ・歩道（歩行者空間）の拡大 	開放感 光や風を感じる 必要以上にモノを置かない 十分な情報を設ける

【整備イメージ】



花壇のイメージ



デザイン性のある安全柵のイメージ

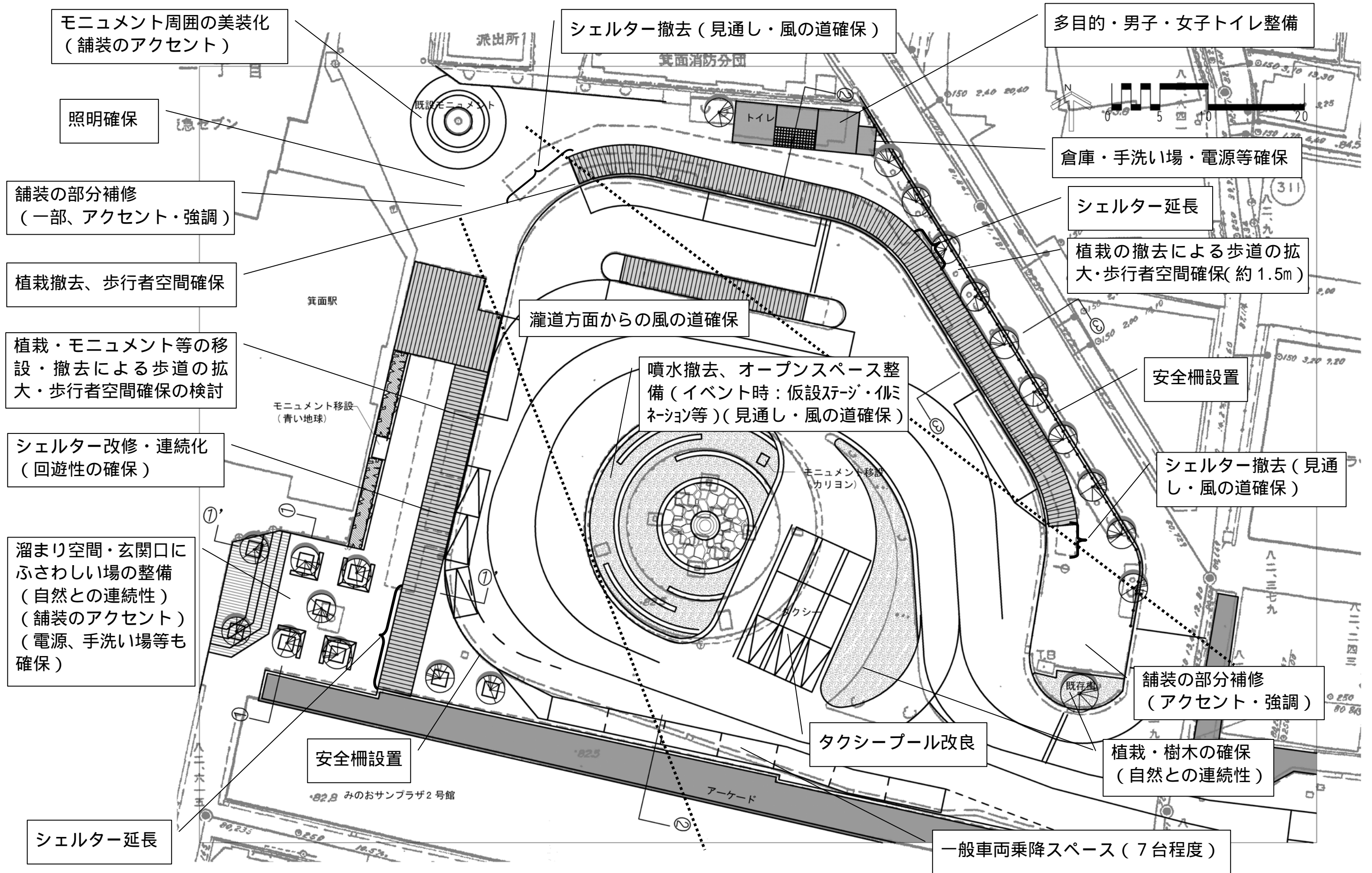


周囲に溶け込む街灯のイメージ

採否チェックの記号について

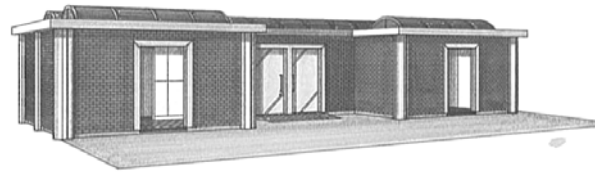
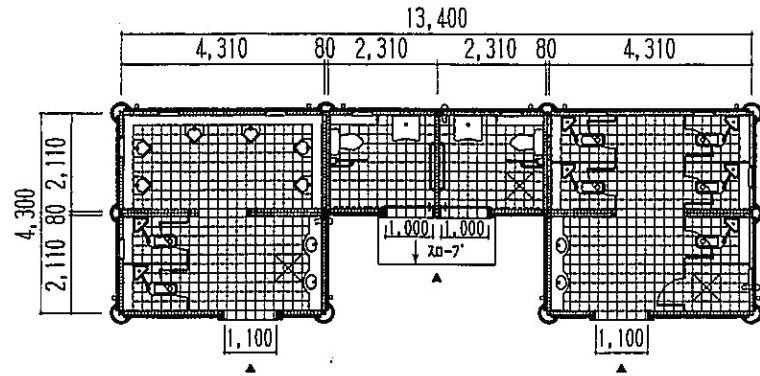
- ：意見を受けて整備計画案に採り入れる事項
- △：詳細については調整が必要であるが、基本的には整備計画案に採り入れる事項
- ◇：整備計画案に採り入れる方向で検討するが、調整結果によっては除外される可能性のある事項
- ×：今回の整備計画案には採り入れない事項

【駅前広場 整備イメージ(案)】



【トイレ・シェルターの検討案】

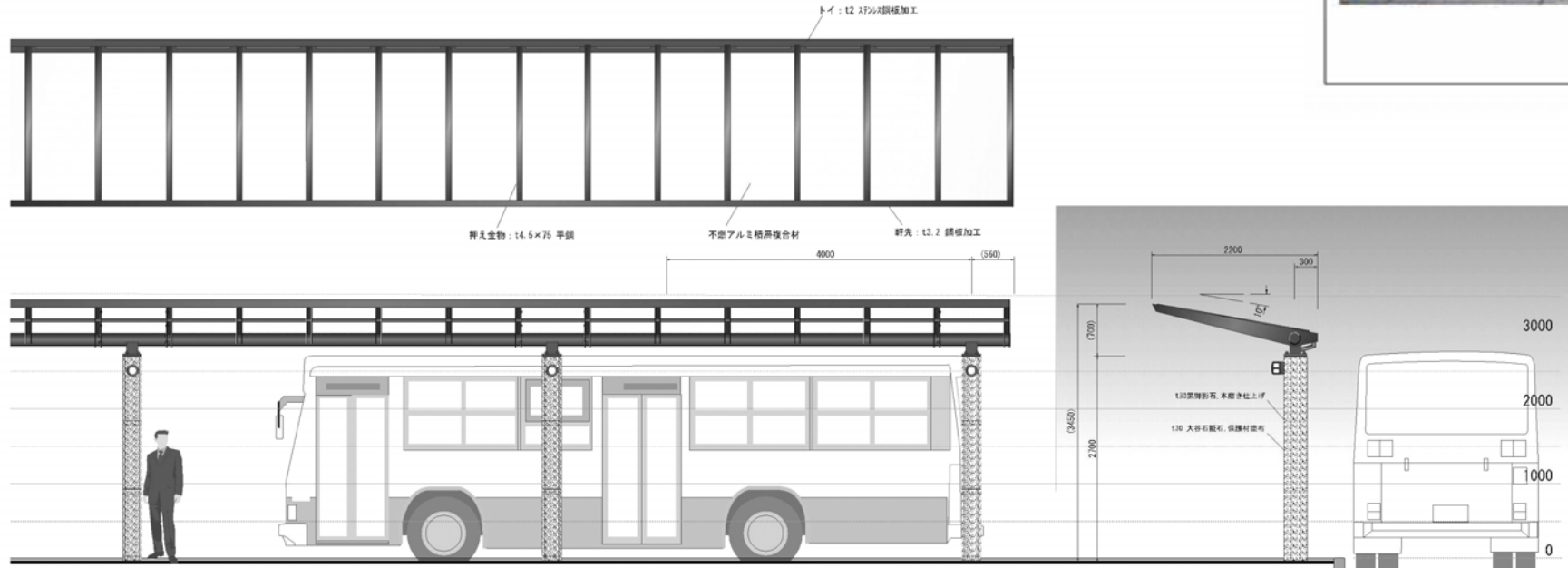
トイレ案



【駅前広場の整備イメージ（案）フォトモンタージュ】



シェルター案A

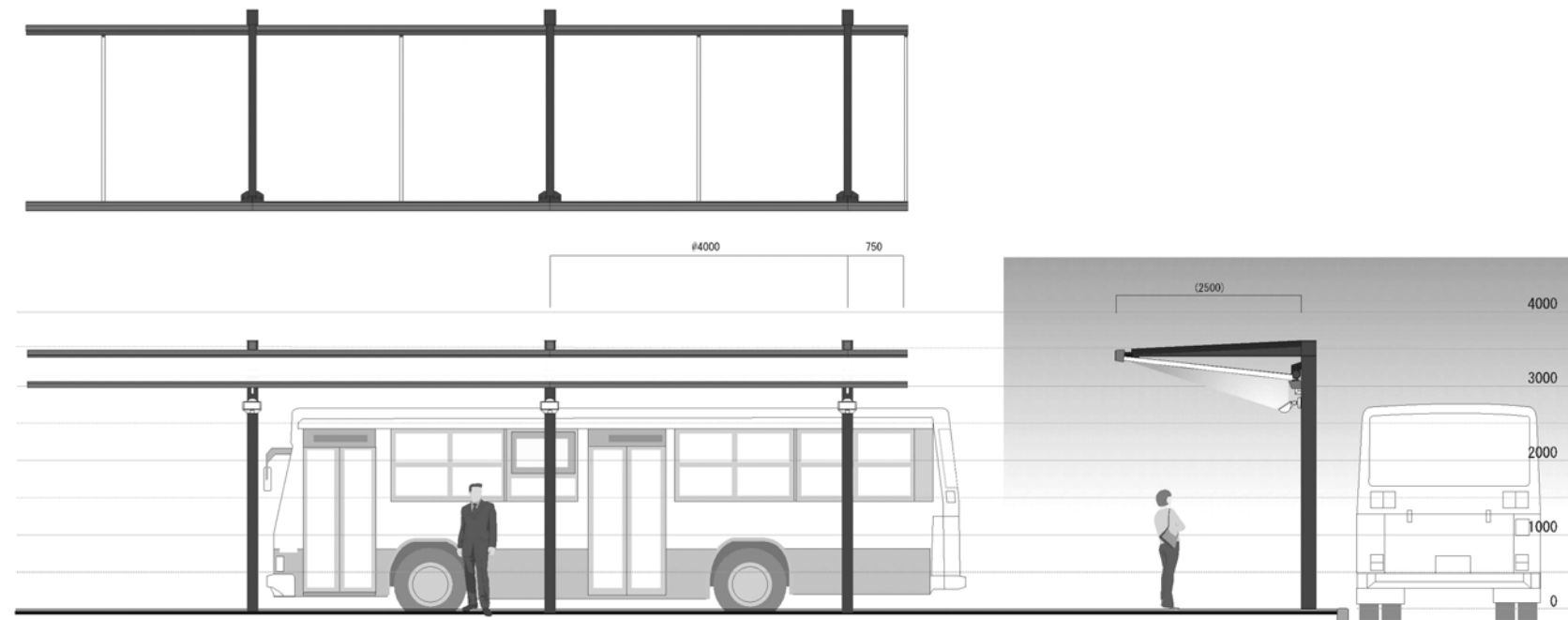


豊かな自然の景観や歴史的な風景を求めて箕面市を訪れる人々を迎える駅前広場で、もっとも存在感のあるシェルターでは、ダークグレーを基調にし、グリーンの大谷石凝石をもちいて、落ち着いた風情や豊かさを表現します。屋根材には軽量で剛性の高い不燃アルミ積層複合材を用いています。

- ◆落ち着きがあり、高級感のあるスマートなデザイン
- ◆大谷石凝石により、貼紙が防止できる。

仕様
 サイズ: #5600×D2200×H(3450)
 支柱: 角鋼管+溶融亜鉛メッキ+プライマー処理の上、合成樹脂塗装
 支柱化粧: 大谷石凝石130+耐候性コート処理、黒御影石磨き仕上げ
 屋根材: 不燃アルミ積層複合材(下面:ステンカラーメタリック、上面:ホワイト)
 照 明: アルミ合金、強化ガラス、コンパクト蛍光灯

シェルター案B



イメージ写真

ガラス繊維とポリ塩化ビニルに酸化チタン光触媒コーティングを施した膜材(不燃材)を天井に使用したシェルターである。光触媒は、車の排気ガスを分解し、箕面市の環境を守る機能をもつ。ナチュラルでありながら、明るいリゾート感覚を感じさせる色調をもちい、新鮮で快活な印象を与えるデザインとした。テント膜は透過性であり、透過する自然光は影のできにくい拡散光となって優しく清潔感のある明るい広場となる。

- ◆軽快で清潔感のある質感。
- ◆明るく、優しい陽の光。
- ◆夜間は、天井幕を通した光の演出性が期待できる。
- ◆酸化チタン光触媒が汚れを分解し流すため、メンテナンスを必要とせず長く美観を保つことができる。

仕様
 屋根材: 酸化チタン光触媒コーティング膜材CMX270 NM(不燃)
 構造材: 鋼材、電気亜鉛メッキ+合成樹脂塗装
 照 明: アルミ合金、強化ガラス、コンパクト蛍光灯

～ 次回のワークショップは？ ～

- 次回は、駅前広場以外の施設（駐車場、駐輪場、アーケード・街路）についての整備案を検討します。
- みなさん、忘れずに今日の資料も持ってきて下さいね！

次回第6回は、____月____日（____） ____：____ ~ ____：____
予定より開催を1回増やします。最終回（第7回）は、整備計画の報告会として、
年度末までに行う予定です。

【メモ】

～ワークショップの約束事（これだけは守ろう）～

その1... ワークショップは、参加者どうしが対等な立場で話し合ったり、学んだり、作業したりする「場」です。

「みんなで協力して進む」気持ちを大切にしましょう。

その2... 積極的に楽しむことが大切です。

「楽しむ心は、創る心」です。まじめな遊び心を全開にしてみましょう。

その3... リラックスです。無理に背伸びをせずに、等身大の「今のあなたのまま」で、あなた自身の「想い」や「考え」を伝えましょう。

その4... 思ったことやわからないことは、どんどん発言しましょう。あなたの一言が新しい「気づき」につながり、話し合いを面白くしたり、より良いアイデアのきっかけになるかもしれません。

その5... 他の人の意見もしっかり聞きましょう。他の人の意見を聞くことで、自分の中に新しいアイデアが生まれることにもつながります。